

広 報

# こうさ

【特集】甲佐ブランド「こうさんもん」認定制度  
町で育った梅と  
伝統芸能の融合「ボシンドラ焼き」

【特集】甲佐ブランド「こうさんもん」認定制度

## CONTENTS

- 04・お知らせ 6月2日(月)「緑町分譲地」の受付開始
- 06・こうさの話題 「家のことならなんでも隊」が発足
- 10・私のおすすめ図書 柴田 晃子さん(糸田区)
- 12・あゆみだより 家庭での触れ合いで子どもを健やかに
- 20・Kosa Style 森田 光樹子さん(岩下二区)

No.539  
June 2014

6



特集 甲佐ブランド認定制度

# 「こうさんもん」に新入生

豊かな自然環境から生まれた地域資源の特性や魅力を生かした優れた商品などを応援するために立ち上げた「甲佐ブランド『こうさんもん』認定制度」。

今回新たに、本町産のニラと梅に愛情とこだわりを注いだ2品、『ニラでスープ』と『ボシドラ焼き』が認定され、町の特産品が7品目になりました。

## 甲佐のニラがたっぷり固形スープ

『ニラでスープ』（パン工房ふうさん）

大好きな甲佐産のニラで本町を元気に

パン工房ふうさんの沼田峰子さんが「甲佐産のニラをたくさんの人に味わってほしい」と、3年かけて考案した固形スープ『ニラでスープ』。

鶏がらでだしを取り、朝採りの新鮮なニラを卵でとじた中華風のスープは、ニラを根っこの部分まで残さずたっぷり使用しており、とても香り高い一品です。子どもからお年寄りまで飲みやすいようにニラはできるだけ小さくカットしており、固形のスープなので手軽に作る事ができるのもポイントです。

「ほかの産地のニラよりも元気がよく、栄養分が豊富で食感が良いという特徴を生かしたスープ」と熱い思いを語る沼田さん。「ニラは高齢化が進む農家でもずっと作り続けられる農作物なので、将来の本町のためにもニラをどうしても使いた

かった」と、開発アイデアの背景も紹介。

「甲佐町商工会など周りの人の協力があったてできた思い入れの強い商品なので、本町の特産品として多くの人に食べていただきたい」と話しました。

「ニラでスープ」は  
1箱10食入り  
1,500円。

●お問い合わせ先  
パン工房ふうさん  
府領2182-49  
☎096-234-2112



## 甲佐ブランド 「こうさんもん」認定品



### 鮎の甘露煮

新鮮な鮎を甘辛く煮た、40年近くの歴史を持つ一品

▶お問い合わせ先  
 (有守口屋)  
 ☎096-234-0016



### もろみ豆腐・焼き豆腐の味噌漬

新県産大豆を使用した体にやさしい自然食品

▶お問い合わせ先  
 岡部食品  
 ☎096-234-0447



### にらメンコ。

本町産ニラと精肉店ならではのひき肉を使用

▶お問い合わせ先  
 大栄ファーム (高田精肉店)  
 ☎096-234-0057



### あゆもなか

最中にはしっぽまでぎっしりあんこが詰まっている



### ばおず にら包子

本町産のニラをたっぷり使った無添加の包子

▶お問い合わせ先  
 パン工房ふうさん  
 ☎096-234-2112

梅ジャムがアクセント  
 手作りにごこだわった  
 『ボシドラ焼き』 (資池田製菓舗)

どちら焼きの皮の間に白あん  
 梅ジャムを挟んだ『ボシドラ焼  
 き』。雨ごい踊りや花棒踊り  
 も呼ばれる本町の伝統芸能の  
 「ボシドラ」と本町で育った梅  
 を活用した和スイーツを開発し  
 たいと、(資)池田製菓舗の池田実  
 さんが考案しました。  
 生地は1枚ずつ丁寧に焼き、  
 黒あんに比べて甘味がすっきり  
 している自家製白あんを塗り、  
 その中に酸味と甘味を調整した

さわやかな梅ジャムを入れた一品  
 材料のすべてを手作りにこだ  
 わり、「昔ながらのどら焼きの  
 懐かしさも残しつつ、斬新なも  
 のを作りたかった」と語る池田  
 さん。「どら焼き作りは独学で  
 習得しましたが、生地を膨らま  
 せる技術が大変です。柔らかさ  
 のポイントである水分量には特  
 に気を使っています」と制作時  
 の苦労を話しました。  
 甲佐の梅のさわやかさと生地  
 の味が引き立つ、手作りのおい  
 しさ味わえる「ボシドラ焼  
 き」は贈り物にもぴったりです。



「ボシドラ焼き」は  
1個170円。

●お問い合わせ先  
 (資)池田製菓舗  
 豊内574  
 ☎096-234-0118



## 本町産の梅を使った梅ジャムと 自家製白あんを挟んだどら焼き

### ●『こうさんもん』とは

「甲佐ブランド『こうさんもん』  
 認定制度」は、本町の豊かな自然  
 の中で育った農産物や加工品など  
 魅力のある商品を町のブランド品  
 として認定し、町や甲佐町商工会  
 などが応援することで本町の活性  
 化を目指します。

#### ▼認定基準

- ①本町らしさを表現している商品であること
  - ②商品に独自性・優位性があること
- 名称、デザインなど本町を表現  
 するもので、イメージアップにつ  
 ながる商品であることや、一部に  
 本町産のものを使用しているなど  
 ほかの産地や類似商品と比較し  
 て、商品の特性に独自のこだわり  
 があるなど

#### ▼認定品の主な特典

- 町の広報紙、町公式サイト、パ  
ンフレットなどへの掲載を始め、  
町からも情報を発信します。
- 町や本町関係団体が主催するイ  
ベント出展などで、PRを行った  
り、同団体での業務用の物品とし  
て推薦したりします。

制度に関する詳細な内容や、申  
 請に関する手続きなどについては、  
 お気軽にお問い合わせください。

#### ▼お問い合わせ先

町産業振興課  
 ☎096-234-1176  
 (内線151)

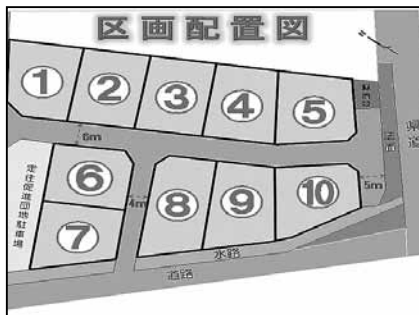
✉Kge207@town.kosa.lg.jp



▲甲佐小学校・町役場・病院・金融機関・コンビニがすべて徒歩10分以内

## 定住促進「緑町分譲地」購入希望者を募集

6月2日(月)から。全10区画(1区画・257.27㎡～、503万円～)



▲全10区画の「緑町分譲地」

●本町に定住を希望する人に  
暮らしやすい分譲地

町では、地域の活性化と定住促進を目的として整備を行った住宅用地「緑町分譲地」の購入希望者を募集します。

この分譲地は、甲佐小学校や町役場、病院、金融機関などに近く、主要な道路へのアクセスも良い住宅用地です。分譲地の購入を希望する人は、募集要領をご確認の上、応募してください。

▼受付期間

6月2日(月)～7月4日

(金)

※土、日曜日を除きます。

▼資格要件

本町に定住を希望し、住宅を建築する者で次の要件を満たすもの

- ・町内に住所がある人または町外から住所を移すことが確約できる人
- ・町が指定する期日までに譲渡代金を納入できる人
- ・町税等の滞納がない人
- ・譲り受け希望者およびその入居予定世帯構成員が甲佐町暴力団排除条例第2条に規定する暴力団およびこれらに属する暴力団員でないこと
- ・地域の自治活動、ボランティア活動などに積極的に参加する人

なお、募集要領や申請書については、町公式サイトでダウンロードできます。

募集要領、提出書類などの詳しいことは、町総務課までお問い合わせください。

▼お問い合わせ先

町総務課

☎096・234・1140

(内線225)

✉kg102@town.kosa.lg.jp

# 国民健康保険は事故被害にあった人の負担を軽減します

■ 第三者の行為によって傷害を受けたときには

交通事故や他人の飼犬に咬まれたときなど、第三者の行為によって傷害を受けた場合の医療費は、原則として加害者が負担すべきものです。しかし実際には加害者との交渉問題や、加害者の支払い能力の問題などもあり、差し当たって必要な支払いに困ってしまうケースもあります。

そこで、一時的に国民健康保険が医療費を立て替え、後で国保が加害者に請求することで、被害にあった人の負担を軽減します。

■ 事故について示談の前に、必ず住民生活課に届け出を

国保へ事故の届け出をする前に加害者から治療費を受け取ったり、示談を済ませてしまったりすると、国保で治療を受けることができなくなる場合があります。

加害者との示談を結ぶ前に、必ず町住民生活課へ届け出をしてください。

● こんなときは国保での治療は受けられません

① 勤務中や通勤途上での事故の

とき

労災保険の対象となるため、国保の対象外となります。

② 不法行為（飲酒運転や無免許運転）による事故のとき

国保での給付制限の対象となり、保険給付は支給されません。

③ すでに示談を済ませてしまったとき

町住民生活課を通して国保と相談することなく、加害者との示談を済ませてしまうと、国保が使えるようになる場合があります。※届け出などの詳しい内容については、町住民生活課までお

問い合わせください。

▼ お問い合わせ先

町住民生活課

☎ 096・234・1113

(内線106)

✉ klg204@town.kosa.lg.jp

■ 申告を忘れずに

国民健康保険に加入している人は、所得の申告が必要です。国民健康保険税の軽減は所得に応じて行われますので、申告をしないと国保税の軽減が受けられません。

▼ お問い合わせ先

町税務課

☎ 096・234・1112

(内線115)

✉ klg105@town.kosa.lg.jp

## 健康づくり啓発の「肥後にわか」動画をホームページで公開中!



町では、国民健康保険の財政健全化への取り組みの1つとして、町職員による「肥後にわか

劇」での啓発劇を制作しました。

本劇は、町民の皆さんに分かりやすい形で医療費の削減や生活習慣の改善などに取り組んでいただくきっかけとするために、町職員が企画・脚本・撮影・編集を全て手掛けて制作したものです。

町内の行政区で国保財政の健全化に関して説明する座談会などで上映し、ご自身の医療費削減や健康増進について考えていただくようご紹介しました。町公式サイト (<http://www.town.kosa.kumamoto.jp/>) で動画も公開しています。

また、本劇のDVDは、町教育委員会社会教育課で貸し出しているほか、各行政区にも配布していますので、地域でご活用ください。

町ではこれからも、国保財政の健全化に抜本的に取り組んでいきます。皆様のご理解とご協力をお願いします。

※写真は、メタボリックシンドロームの予防に適度な運動を勧めるシナリオ②「過ぎたるは及ばざるがごとし」の一場面。



▼地域に快適な住まいの提供を目指す「家のことならなんでん隊」の皆さん



## 快適な住まいを提供します

甲佐町商工会「家のことならなんでん隊」発足

4月26日(土) 甲佐町商工会員企業による「家のことならなんでん隊」が設立されました。

同隊(杉本代隊長)は、甲佐町商工会が中心となって行う事業の一環である「商工会共同受注事業」として発足。町内業者が受注することで地域の安全・安心を守り、地域雇用の促進および町税増収で地域貢献につながる活動として、町内の住宅関連サービスを提供する19企業が参加しています。

住宅の新築、リフォームなどの工事について地域住民の生活を支援し、快適な住まいを提供するという目的で、名前のとおり住まいに関する相談や工事など「なんでも」対応します。

ご利用希望の場合は、同隊事務局(甲佐町商工会内)へお問い合わせください。内容に応じて登録企業が対応します。

▼お問い合わせ

甲佐町商工会・家  
隊事務局・096  
1234・0272

## 緑川で大きく育てね

甲佐小4年生が緑川で稚アユを放流

4月24日(木) 中甲橋グリーンパークで、甲佐小学校(清村勢津子校長179人)の4年生27人が稚アユの放流を体験しました。

サントリー九州熊本工場(嘉島町)が、環境保全の一環として毎年実施。緑川漁業協同組合(山口照雄組合長)の指導の下、バケツに分けた約150<sup>キ</sup>、16,000匹の稚アユを放流しました。

放流を体験した児童たちは「緑川で、元気に大きくなってほしい」「小さいアユを初めて見た、かわいい」と話しました。



▲バケツに分けた稚アユを緑川に放流する甲佐小4年生



◀回収したごみを再度分別する甲佐中学生たち

## きれいな緑川を守ろう

「緑川の日2014」一斉清掃活動

4月29日(火) 緑川流域などで、「緑川の日2014」一斉清掃作業が行われました。

緑川などの自然環境の保全に関して、住民や企業、行政機関などが連携して取り組むことを目的として、同実行委員会(志免安喜委員長)が主催。約2,000人が参加して、ごみ拾いや清掃作業に取り組みました。

早朝から緑川流域などで行われた清掃活動で回収した空き缶・空き瓶、不法投棄されたごみは中甲橋グリーンパークに集められ、甲佐中学校(加藤敬之校長257人)や甲佐高等学校(蔵田勇治校長149人)の生徒らが再度分別。町全体で、約2,680<sup>キ</sup>を回収しました。

## スポーツ活動に貢献

### 郡スポーツ推進委員功労者表彰

4月19日（土）町生涯学習センターで開催された郡スポーツ推進委員協議会定期総会で、町推進委員を務める本田幸嗣さん（糸田区）と桃井さゆみさん（緑町区）が功労者表彰を受けました。

スポーツ推進委員とは、地域スポーツの健全な普及発展のために、教育委員会などの団体と協力しスポーツ全般の推進に取り組みます。本田さんと桃井さんは町推進委員として6年間活動。地域のスポーツ活動の向上に努めたことが評価されての受賞となりました。



▲表彰を受けた本田さん（写真左）、桃井さん（右）



▲地域での体験で子どもたちをはぐくむ活動

## 地域での体験で伸ばす力

### 平成26年度乙女小「まつやま塾」開講式

5月16日（金）乙女福祉ふれあいセンターで、平成26年度乙女小「まつやま塾」の開講式が行われました。

同塾は、放課後に地域住民の参加協力を得て体験学習などに取り組み、地域社会で子どもたちをはぐくむことを目的に、町教育委員会が主催。主に毎週水・金曜日に、同センターを中心に活動します。

開講式では講師を務める地域住民の皆さんの紹介があり、赤星眞照町教育長が「学校では体験できないことを、地域の皆さんのご協力で、今だけでなく将来につながる貴重なことをたくさん体験させていただきたい」とあいさつしました。

## スタジアムで本町をアピール

### Jリーグ ロアッソ熊本・甲佐町タウンデー



▲「甲佐町タウンデー」でスタジアム内に開設した本町の観光案内ブースで行われた、藤本大選手（下田口区）らによる臨時サイン会

5月11日（日）うまかな・よかなスタジアムで、プロサッカーJリーグのロアッソ熊本の主催試合において「甲佐町タウンデー」が開催され、町との共同で本町をアピールしました。

同企画は、今季から始まったロアッソと県下市町村との共同での地域貢献活動の一環である、「火の国もりあげタイ！」でのイベントとして開催。スタジアム内には、本町特産品「こうさんもん」認定品の「にらメンコ。」などの販売コーナーや、観光案内ブースを開設。本町紹介担当の選手たちも登場してのご当地紹介ビデオの公開やサイン会の開催も行われ、CS放送「スカパー！」での全国中継で「やな場」を宣伝するなど、さまざまな形で共同で本町をPR。また、本町の児童約30人が招待され、迫力あるプロ・サッカーを観戦。試合開始前には、スタジアムの施設見学や選手入場でのハイタッチなども体験しました。

このプロジェクトでは、今後も本町のイベントなどへの選手の参加などが企画され、町とクラブと共同で地域を盛り上げる活動に取り組みます。

## ●平成26年度公民館自主講座の開催日程

※会場および受講料などについてはお問い合わせください。

	講座名	定員	講座日時	講座内容
手工芸教室	1 パッチワーク	20	毎週月曜日 午前9時30分	端切れを使い、小物入れ、手提げ、バッグ、クッションカバーなどを作る
	2 押し絵	10	第2・4金曜日午後1時30分	ひな人形、五月人形、羽子板、壁飾りなどを作る
	3 絵画	20	第2・3火曜日午後1時30分	水彩画の初歩から応用まで、静物、風景、草花などを描く
	4 水墨画	15	第2・4金曜日午前10時	基礎から応用まで、草花、静物、風景などを山水画風に描く
	5 版画	20	第2・4金曜日午前9時30分	基礎から応用まで、草花、野菜、静物を版木に描く
	6 ビーズアクセサリ	15	第4日曜日 午後1時	小物入れ、バッグ、手提げ、ベスト、飾り、プレスレットなどを編む
料理	7 おとこの料理	10	第3木曜日午後7時	男性でも簡単にできる家庭料理や簡単な菓子作りなど
	8 世界の晩ごはん	10	第3木曜日午前11時	ヨーロッパ、アメリカ、中国、韓国などの種々の家庭料理を日本風にアレンジする
	9 お菓子和パン	10	第3水曜日午前10時	初心者のためのパン作りとお菓子作り
文化・教養	10 相撲甚句	20	第1・3水曜日午後8時	名所・旧跡・名物・祝事を七七五調の替歌でドスコイドスコイと歌う
	11 短歌	15	第2月曜日午後1時30分	基礎から応用まで、季節の風物、情緒、人の心情を詠む
	12 川柳	15	第2火曜日午後1時	古川柳、現代川柳の鑑賞、初心者の講座、実作してお互いに学び合う
	13 英会話	20	毎週土曜日午後2時	基礎から応用まで、簡単な日常英会話
	14 書道	30	第2・3・4金曜日 午前9時30分	半紙と条幅に仮名、漢字、行書、楷書、草書などを練習
	15 生け花	50	第1・3水曜日 午前10時	基本から応用まで、季節の草花を生けて楽しむ
音楽	16 朗読教室	15	第2・4土曜日午前10時	民話、童話、昔話、物語の朗読。発音、発声、滑舌の仕方。施設訪問して読み聞かせ
	17 オカリナ	10	第1・3土曜日午後1時	オカリナ特有の音色を知り、オカリナの演奏ができるようになる
	18 大正琴	10	第1・3土曜日午後1時	大正琴の演奏を初心者から学習し、童謡、演歌、懐かしい曲を弾く
	19 町民コーラス	50	第2・4水曜日午後1時30分	日本の歌、童謡、唱歌、ポピュラーソングなどを楽しく歌う
20 ギター弾き語り	10	第1・3土曜日午後4時	初心者を中心としたギターでの弾き語りができるようになる	
スポーツ・健康	21 社交ダンス	20	毎週木曜日午後8時	ダンスの基本から応用、ブルース、ワルツ、ジルバ、ルンバ、タンゴなど
	22 健康太極拳	30	毎週月曜日午後8時 毎週火曜日午後1時30分	体全体を使い、ゆっくりした動きで心と身体を柔軟にし、自然治癒能力を高める
	23 キッズダンス	25	毎週月曜日午後7時	小学生が音楽に合わせてダンスを楽しく踊る
	24 ストレッチヨガ教室	15	毎週水曜日午前10時	全身をゆっくりとストレッチし、体のゆがみを解消
	25 3B体操	20	毎週土曜日午後8時	ベル、ポール、ベルターを使い、リズム運動で壮快感を味わう
	26 フラダンス	20	第1・2・3水曜日午後1時30分 第2・3・4木曜日午後3時	ハワイアン曲の曲によって、常夏の国の気分で心身を柔らかくする
	27 レクリエーションダンス	10	第1・2・3金曜日午後1時30分	中高年の皆さんでも楽しみながら踊り、健康増進を図る
	28 ポハイケアロハ・フラミナミ	15	週1回、月3回午後8時	お手玉の投げ方、遊び方、歌いながらのお手玉、曲に合わせてのお手玉踊り



産業後継者育成

地域おこしの取り組み  
や産業戦略など講演



町生涯学習センターホールでの研修会の様子

■甲佐町産業後継者育成対策  
研修会を開催

3月25日(火)町生涯学習センターで、甲佐町産業後継者育成対策協議会(本田新会長)主催による「産業後継者育成研修会」が開催されました。

研修会は、甲佐町商工会(中村幸男会長)との共催により2部構成で行われました。

第1部では、旅行やツーリズム、交流の促進に関するシンクタンクであるJTB総合研究所から篠崎宏氏を招き、「地域資源の掘り起こしと活用について」をテーマに、地域資源の開発や地域起こしへの取り組み方などについて、詳しい資料を基に話していただきました。

第2部では、JA熊本経済連の

マーケティング戦略課で活躍されている松永千代蔵氏を招き、「6次産業化の必要性」をテーマに、「6次産業とは」、「販売戦略のポイント」とは」などの講演が行われました。

■地域を生かした売れる商品づくりのポイントなどについて講演

講師の2人はこれまでに本町の特産品の1つであるニラを使ったプロジェクトや、町特産品開発「こうさんもん」ブランド認定などでもご尽力いただいたこともあり、本町の特性に合った地域おこしへの提案や特産品開発への的確なアドバイスを交えた話を聞くことができました。

また講演の中で、講師から「売れる商品づくりのポイントは、女性の化粧と同じです。自身のイメージに合った仕上がりでないと、逆効果でマイナスになります」などのアドバイスを受ける場面では、会場は大きな笑い声に包まれました。

研修会には、来賓として奥名克美町長や師富省三副町長も出席し、農業・商業・工業を中心に産業関係者など115人が出席しました。

今回の研修会で得た知識やヒントが基になり、今後の本町の産業などの活性化へとつながることが期待されます。

町産業振興課 ☎096-234-1174(内線153) ✉klg206@town.kosa.lg.jp

男女共同参画

■甲佐町男女共同参画社会推進  
懇話会委員を募集します

本町では、男女共同参画社会の確立を目指して、幅広い意見などを伺うとともに、施策を推進するために、甲佐町男女共同参画懇話会委員を募集します。

▼募集人員  
4・5人程度

▼対象者

町内在住者、町内勤務者

▼活動内容

会議などへの出席や男女共同参画に関する諸活動

【懇話会委員の主な活動内容】

○男女共同参画懇話会  
年6〜8回程度

・夏場 午後7時30分〜  
・冬場 午後7時〜

【内容】

・広報紙での啓発記事内容の検討  
および次号の内容についての協議  
・男女共同参画事業の進捗状況の検討について

○上益城地域男女共同参画連絡会議  
年4回

【活動内容】

・5町共同啓発、研修などの実施  
に関する事

・各町の取り組みに関する情報交換  
・そのほか男女共同参画社会の推進に必要な事項に関する事

【構成】

・郡内5町担当者、各町懇話会委員(2人)ほか

▼任期  
2年

▼募集期限  
6月30日(月)

・10月ごろに郡内5町共同で大会開催が予定されています。

※大会開催は、平成25年度から各町持ち回り

※本町は平成27年度に開催予定です。

▼お申し込み・お問い合わせ先  
町総務課

☎096-234-1140  
(内線241)

男女共同参画社会の実現  
にむけて活動しませんか



男女共同参画社会の推進のためにご協力を

町総務課 ☎096-234-1140(内線241) ✉klg202@town.kosa.lg.jp

## Library

町生涯学習センター図書室からの6月のおすすめ図書

### Library Information

#### 図書室からのお知らせ

##### ■本の入荷について

図書室では、新刊本や話題の本など、新しい本を入荷しています。

本のクエストについても、図書室カウンターにて受け付けています。皆さんの読みたい本や気になる本などがありましたら、お知らせください。

また、お探しの本などがありましたら、お気軽にカウンターにご相談ください。

● 図書室の利用や、図書の検索・クエストなどについてのお問い合わせ先  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447 (内線331)  
✉klg110@town.kosai.lg.jp

#### 実話に基づく奇跡と感動の物語

松岡 圭祐著 / 『ジェームス・ボンドは来ない』



角川書店

小説

瀬戸内海の直島が登場する、007を主人公とした小説が刊行された。「島が舞台になるかもしれない」。手作りでスタートした映画の誘致活動は、やがて8万人以上の署名が集まるほど盛り上がる。実話に基づく涙と笑いの物語。結果は本の題名通りで、夢破れましたが、その先にはさわやかな感動がありました。元気をもらえる1冊です。

#### 小さいのちに注がれるあたたかい愛

新美 南吉作 / 『うまやのそばのなたね』



新樹社

児童書

菜の花のつぼみたちの会話、母さん馬のやさしい声と瞳、小鳥とチョウと馬のあかちゃん。そんな春の里にあふれる小さいのちのかがやき。著者・新美南吉が、故郷の菜の花畑に思いをはせながら、生まれてくる小さいのちに慈愛に満ちたまなざしをそそいだ、おだやかで心があたたかくなる1冊。大人にもぜひ読んでほしい作品です。

#### 『赤毛のアン』にかける情熱と信念

村岡 恵理著 / 『アンのかご 村岡花子の生涯』



マガジンハウス社

一般書

NHKのドラマ「花子とアン」の原作本。戦争へと向かう不穏な時勢に、翻訳家・村岡花子は、カナダ人宣教師から友情の証として1冊の本を贈られる。後年『赤毛のアン』のタイトルで世代を超えて愛されることになる名作と、花子の運命的な出会い。村岡花子の情熱と信念に満ちた生涯を、孫娘の著者が丁寧に描いた、読み応えのある1冊です。

#### 本気で夢中になれる体験がいっぱい

佐藤 悦子著 / 『子どもに体験させたい20のこと』



筑摩書房

教育・娯楽

「全身で感じる楽しい経験すべてが、創造力を豊かにする。自身が体験した、子どもも大人も本気でドキドキ&ワクワクできる深みのある経験を紹介。マラソンや登山など心も体も目いっぱい使うイベントや、語学やアートプログラムなど、家族で夢中になれるプランがたくさん。これから、子どもと過ごす休日がもっと楽しく変わるかも。

#### 町生涯学習センター図書室のご利用について

■開館時間 午前9時～午後5時 ■休館日 毎週火曜日、年末年始 ■貸出冊数・期間 1人3冊まで、8日間

ソマリアという国の中に、独自に独立を宣言したソマリランドという国家があるのをご存じでしょうか？

ソマリアは内戦・無政府状態が長年続き、国内は武装勢力に埋め尽くされ、まさに「崩壊国家」状態にあります。平和な日本に住んでいる我々にとってはいったいどの星の話かという感じですが、そんな崩壊国家の一角でそこだけ十数年も平和を維持している独立国家があるのです。

#### 今月の案内人



柴田 晃子さん  
(糸田区)

ライオンやトラが咆

#### ～ My Favorite Story ～

Read This Story!

#### 私のおすすめ図書

『謎の独立国家ソマリランド』(高野秀行著)

「崩壊国家」の中で武装解除し、平和に暮らす独立国家「ソマリランド」。今までにない謎多き国家に、著者が独自の目線で飛び込み、レポートする。

哮(ほうこう)する真ん中でウサギが独自の仲良し国家を作っているような、そんなファンタジックで非現実的な国家が本当に存在するのでしょうか？

「辺境愛好家」を自称し「未知」と「謎」が三度の飯より好きな高野氏は、その謎を追ってソマリランドへ旅立ちます。そんな「非現実的」なソマリランドで、人々が我々と同じように日々笑い、泣き、助け合って過

ごしている日常を、おもしろくて分かりやすい文章でレポートしている一冊です。

● あなたの「おすすめ図書」をご紹介してみませんか？  
町生涯学習センター図書室  
☎096-234-2447(内線331)  
✉klg110@town.kosai.lg.jp

## Public Hall

町公民館からのお知らせと話題

### ◀第1回町民大学 開講式および講演会

5月21日(水)町生涯学習センターで、平成26年度町民大学の開講式と講演会を開催しました。

講演では、山出の(有)せせらぎ代表取締役の高橋恵子さんを講師に招き、「認知症とその介護について」を



▲受講生に認知症予防のポイントを説明する高橋さん

テーマに、認知症の予防と患者とのコミュニケーションについてスライドを使っ

てわかりやすく講演していただきました。

高橋さんは「年間1万人におよぶ認知症の人の行方不明は、事故や死亡につながっています」と現況を説明。認知症予防には「バランスのとれた食事、1日30分以上の運動、タバコや酒、夜更かしのない生活、趣味などの生きがいを持って脳を活性化することが大切です」と話しました。また「認知症患者のことを良く理解し、一人ひとりがより添って支えていくことが大切です」と訴えました。

### ◀公民館出前講座 睡眠障害について

5月22日(木)大町公民館で、出前講座「睡眠障害について」を開催しました。

講師の町総合保健福祉センター・木村真澄保健師が「睡眠は脳と体を休め、機能を修復する役割があり、特に子どもにとって成長ホ



▲快適な睡眠のために日ごろから気を付ける点を学ぶ受講生

ルモンの働きを良くするために欠かせないもの」と睡眠の重要性について説明。快適な睡眠のための注意点として、「夕食は睡眠4時間前までに済ませる。眠りの妨げになるアルコールやたばこを控える」などを参加者に呼び掛けました。

### ▶公民館主催講座のご案内

#### こども講座

#### 「スポンジテニスしよう！」

●日時 6月28日(土)  
午前10時

●会場 町生涯学習センター・ホール

●対象 小学生と保護者

※初めての人、経験のある人どなたでも参加できます。ぜひこの機会にトライしてください。

- 公民館講座や町民大学などに関するお申し込み・お問い合わせ先  
町教育委員会公民館事務局  
☎096-234-2447(内線321)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

## Human Rights

人権～心豊かに暮らすために～

### ●子どもがいじめを訴えたとき

#### 《これだけは厳禁！》

「それで？、誰に？、いつから？、どうして？…。早く話さない！」

親として「どんなことをされたのか詳しく聞きたい」という思いも分かりますが、子ども自身は気持ちをうまく整理できてないこともあります。そんなときに「どんなことされたの？、誰に？、どうして？」と、どんどん質問されると、子どもも困ってしまいます。

そもそも、「どうして？」は、いじめられた側には分からないことも多いです。「いじめを話す」という

ことは、子ども自身も「忘れてしまいたい…。思い出したくない」つらい出来事を思い出して話すわけですから、本当に辛いことなのです。

急がず、せかさず、丁寧に、ゆっくり聞いてあげてください。「何日かかってもいいのよ」くらいの気持ちで、子どもの言葉を待ちましょう。

「今まで気が付かなくてごめんなさい」と謝る親もいますが、あれって「大好きなママ(パパ)に心配かけてしまった自分はいけない子なんだ」と、思ってしまう優しい子もいるので注意してください。

でも反対に、「こんなに私は辛い思いをしてるのに、どうしてママ(パパ)は気付いてくれないの？」という子もいます。ここで子どもが求めるのと逆の対応をすると、子どもが「自分の気持ちをはぐらかされた」と思ってしまうので、厄介です。細心の注意を払いましょう

引用：学校たんけん隊

- 人権に関するお問い合わせ先  
町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447(内線324)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

町総合保健福祉センターからのお知らせ

# 家庭での触れ合いで子どもの心身を健やかにはぐくみましょう

◆子どもたちは遊びからたくさん  
の力を身に付けます

子どもの仕事は遊ぶこととよく言いますが、ただ何げなくやっていることから子どもはたくさん  
のことを学び、身に付けて生きるための糧にしています。

例えば：

- ・乳児期の赤ちゃんが、手をなめたり、色んなものに手を伸ばしたり、口に入れたりする

↓色んな物の形・性質・大きさ・重さ・感触などの感覚を覚える。

- ・外遊び 走ったり、階段を登ったり、ボールで遊んだり、滑り台をしたり…。

↓筋肉を育て、体の使い方を学

ぶ、また汗腺が育ち、体温調節がうまくできるようになる

- ・「こっこ遊びで友だちなどと遊ぶ」

↓社会性を育んだり、ルールを守ったりする力がつく

このように、遊びは子どもの育ちになくはならない大切なものです。普段子どもさんほどのような遊びをしていますか。

けがや事故には十分注意が必要ですが、たくさん遊びの経験ができるように見守ってあげてください。

◆「メディア」はルールを決めて上手に活用しよう

私もそうですが、家において、特に見ているわけではなくともテ

レビをつけていることがありません。皆さんのご家庭ではどうですか。

子どもたちもテレビやビデオ、ゲームやスマホ、インターネットなどのメディアは大好きで、つけていると静かにジーンと見ていると思います。しかし、あくまでメディアは一方通行の刺激なので、心身の発達を促すものではないと言われています。

中でも、言葉の発達については、長時間のメディアの視聴が「言葉の遅れ」と関係しているという報告があるそうです。メディアからたくさん言葉が学べるのでは、と思われるかもしれませんが、不思議なことに赤ちゃんが言葉を学ぶのは、人との「双方向のやり取り・関わり」からだけだと言われています。

特に言葉が発達する大事な時期である2歳までは、メディアの視聴は控えることが大切です。

最近、「スマホ」が普及し、外出先でもテレビを観たり、ゲームで遊んだりできるようになりました。とても便利な反面、子どもがメディアと接触する時間が増え、「メディア漬け」を助長してしまうことにつながります。

「メディア漬けになっていませんか。チェックしてみましょう！」

①乳幼児期から、テレビやビデオに子守をさせていた。

②朝から晩まで、ほとんどテレビをつけてばなしの生活をしている。

③子どもが早期教育ビデオにはまっている。

④家族がそろってメディアが好き。

1つでも当てはまると、要注意です。

メディアとの接触時間が長くなることで、外遊びや人との関わりを奪ってしまい、メディアが提供する内容によっては、子どもに良い影響を与えないものも多くあります。

授乳中や食事中にテレビ・ビデオを見ない、メディアの利用は1日2時間以内にするなど、家庭でルールを決めて楽しむ工夫をしてみてください。

家庭での触れ合いで、子どもたちの心身を健やかにはぐくみましょう。

## あゆみだより

子ども

の話

このコーナーでは、毎月、町総合保健福祉センター職員である保健師、社会福祉士などが、健康や福祉、介護、健康診断などに関する情報をリレー形式でご紹介します。



今月の「あゆみだより」は

高倉 美保 保健師

テーマは「子どもの健やかな育ち」について。日々の遊びの中から子どもが学ぶこと、現代社会の生活の一部となっているメディアが子どもに及ぼす影響などを知り、子どもが健やかに成長できる家庭での環境づくりを目指しましょう。

## Smile

わが家の“笑顔”をご紹介します



### 狩野 笑菜 ちゃん (1歳)

父・真矢さん 母・千晶さん  
(緑町区)

いつも私達家族を笑顔にしてくれてありがとう。これからも元気にすくすく育ってね!



### 西村 希華 ちゃん (11か月)

父・哲一さん 母・沙佳さん  
(有安区)

いっぱい遊んで、いっぱい笑って大きくなってね♡

★お子さんの成長の記念として、“笑顔”の写真を『広報こうさ』紙面に飾ってみませんか? 写真掲載のお申し込みは、町総合保健福祉センターまで。

●お子さんの“笑顔”の写真掲載に関するお申し込み・お問い合わせ先  
町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711  
✉kg113@townkosalg.jp

## Child-Care

6月の子育て支援カレンダー

### ○ 甲佐保育園 ☎096-234-0186

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 若草保育園 ☎096-234-0013

6日(金) ビニール傘に絵をえがこう  
20日(金) ボールプールであそぼう

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 竜野保育園 ☎096-234-0519

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 乙女保育園 ☎096-234-3947

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 緑川保育所 ☎096-234-0789

園庭開放(土・日曜日、祝日を除く)

### ○ 地域子育て支援センター (竜野保育園内) ☎096-234-0305

2日(月)	お絵かき
4日(水)	園行事参加(よい歯の教室)
6日(金)	砂場遊び
9日(月)	散歩
11日(水)	父の日プレゼント作り
13日(金)	ブロック遊び
16日(月)	スタンプ遊び
18日(水)	シャボン玉遊び
20日(金)	積み木遊び
23日(月)	戸外遊び
25日(水)	おやつ作り
27日(金)	絵の具遊び
30日(月)	水遊び

育児相談(月～金曜日)

体験保育(午前9時30分～正午)

## 6・7月の保健活動

●会場 町総合保健福祉センター

### + 4か月児健診

6月19日(木) 午前9時

7月24日(木) 午前9時

### + 7か月児健診

6月19日(木) 午前10時

7月24日(木) 午前10時

### + 10か月児教室

6月13日(金) 午前9時30分

### + 1歳6か月児健診

6月3日(火) 午後1時

### + 3歳児健診

6月3日(火) 午後1時20分

### + BCG予防接種

7月11日(金) 午後1時30分

### + 日本脳炎予防接種

6月16日(月) 午後1時30分

6月17日(火) 午後1時30分

6月20日(金) 午後1時30分

6月24日(火) 午後1時30分

7月15日(火) 午後1時30分

### + 2種混合予防接種

7月25日(金) 午後1時30分

7月28日(月) 午後1時30分

7月29日(火) 午後1時30分

●健康や福祉、介護、健康診断などに関するご相談・お問い合わせ先

・町総合保健福祉センター

・町地域包括支援センター

(町総合保健福祉センター内)

☎096-235-8711

✉kg113@townkosalg.jp

●行事などに関する詳しい内容は、各園に直接お問い合わせください。



お問い合わせ先一覧

- 町役場  
☎096-234-1111 (代表)
- 町教育委員会  
(町生涯学習センター)  
☎096-234-2447 (代表)
- 町総合保健福祉センター  
☎096-235-8711
- 町水道管理センター  
☎096-234-0755
- 町民センター  
☎096-234-2459
- 町学校給食センター  
☎096-234-0255
- 町老人憩いの家  
(社甲佐町社会福祉協議会)  
☎096-234-0423
- 御船町甲佐町衛生施設組合  
(クリーンセンター)  
☎096-282-0688
- 上益城消防署  
☎096-282-1955
- 御船警察署  
☎096-282-1110
- 上益城広域連合  
☎096-237-2891
- 県上益城地域振興局  
☎096-282-2111 (代表)
- 県御船保健所  
☎096-282-0016
- 県庁  
☎096-383-1111 (代表)

① お知らせ

無料・匿名でHIV検査が  
県保健所で受けられます

県では、6月1日(日)から7日(土)までの「HIV検査普及週間」に合わせ、県内の各保健所でHIV検査を拡充して実施します。

エイズとは、HIVというウイルスに感染して起こる病気です。感染から発症まで数年の潜伏期間があるため、その間は自覚症状がなく感染に気付きにくい病気です。しかし、早期に発見し治療を始めれば、発病を予防、または遅らせることができます。

▼県御船保健所の検査日程

- ・6月2日(月)・4日(水)  
午前9時～11時
  - ・6月5日(木) 午前9時～午後7時
- なお、県御船保健所では年

間を通して、毎週木曜日午前9時～午後11時、第1木曜日午後5時～午後7時にHIV検査を受けられます。検査は、採血後1時間程度で終了します。

▼お問い合わせ先

県御船保健所  
☎096-282-0016

昭和39年結婚のご夫婦へ  
金婚夫婦表彰のお知らせ

熊本日日新聞社主催で毎年開催されている、金婚夫婦表彰に該当するご夫婦を受け付けます。該当のご夫婦は次のとおりご連絡ください。

▼該当者

昭和39年1月1日から同年12月31日までに結婚し、今年で結婚満50年を迎えるご夫婦

▼受付期間

6月2日(月)～7月11日(金)

▼連絡方法

調査用紙を行政区回覧して

いますので、必要事項を記入して、お住まいの行政区の嘱託員に提出いただくか、町総務課までご連絡ください。

▼表彰式の日程など

9月12日(金) 町生涯学習センター(予定)

※8月下旬に、熊本日日新聞に掲載予定です。

▼受付・お問い合わせ先

町総務課  
☎096-234-1140  
(内線223)

✉kg202@townkosa.lg.jp

毎年6月は、食について考える「食育月間」です

6月は「食育月間」です。

「食」は、私たちが生きていく上で欠かせない命の源です。この機会に、食を楽しむことの大切さ、食の持つ多様な役割など、家族や身近な人と「食」を見つめてみませんか。

県は、「くまもと食で育む命・絆・夢プラン(県健康食

生活・食育推進計画)に基づき、食育の取り組みを推進しています。

▼お問い合わせ先

県健康づくり推進課  
☎096-333-2252

全国一斉「子どもの人権110番」強化週間

熊本地方方法務局では、全国一斉「子どもの人権110番」強化週間に伴い、子どもの人権に関する相談についての専用相談電話を設けて、子どもをめぐるさまざまな問題の解決を図るべく相談に応じます。

相談内容についての秘密は厳守しますので、安心してご利用ください。

▼相談担当者

人権擁護委員、法務局職員

▼実施期間

6月23日(月)～29日(日)  
▼実施時間  
平日 午前8時30分～午後

日曜当番医

月 日	当番医	電話番号
6月1日	荒瀬病院	☎096-234-1161
6月8日	谷田病院	☎096-234-1248
6月15日	桃崎整形外科	☎096-235-8111
6月22日	荒瀬病院	☎096-234-1161
6月29日	谷田病院	☎096-234-1248

町税などの滞納処分(4月分)

種 別	件数・金額など
家 宅 捜 索	0件
動 産 差 し 押 さ え	0点
債 権 差 し 押 さ え	25,111円
公 売 代 金	0円
交 付 要 求	0件

古きを訪ねて甲佐町を知る

## 甲佐町の文化財探訪 ～第13回～

### 「下豊内の逆修碑」

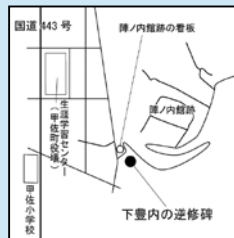
下豊内の逆修碑の“逆修”とは、生前に自らのために仏事を行い、あらかじめ自分の墓や位牌を建立し死後の冥福を祈ることで、町内に点在する石碑には、多くは正面に仏を表す梵字、その下に建立した年、人名、何をしたかなどが刻まれています。



▶当時の思いが込められた「対の石碑」

この石碑にもその記録が刻まれ、2つの石碑は村山惟益夫婦が天文16(1547)年8月、同22(1553)年に法華経2,000部を誦読し建てたことが分かります。

梵字は、向かって右側の石碑は“ア”（胎藏界大日如来）、左側の石碑は“バン”（金剛界大日如来）が刻まれています。仏の世界を表す曼荼羅でも同様の配置となっており、意識的に2対の石碑を建てその世界を描いたと考えられ、大変思いの込められた石碑であることが分かります。これは、戦国時代の末法思想の広がり背景にした人々の信仰の表れと考えられます。



※下豊内の逆修碑は、個人の土地にあります。見学の際は、町教育委員会にお問い合わせください。

■お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課  
☎096-234-2447 (内線322) ✉klg110@town.kosa.lg.jp

7時  
土・日曜日 午前10時～午  
後5時  
▼相談内容  
いじめ、暴力、虐待、体罰  
など、子どもをめぐるさまざ  
まな人権問題についてご相談  
ください。  
▼専用相談電話番号  
☎0120・0007・110

▼お問い合わせ先  
熊本地方法務局人権擁護課  
☎096・364・2145  
▼介護支援専門員  
実務研修受講試験  
平成26年度県では、ケアマ  
ネージャーの資格取得の試験  
である、介護支援専門員実務  
研修受講試験を、次のとおり

実施します。  
▼試験日時  
10月26日(日) 午前10時  
▼試験会場  
熊本学園大学、熊本大学  
▼受講資格  
原則として保健、医療、福  
祉の分野で通算5年(一部10  
年)以上の実務経験を有す  
る人

▼試験案内の配布期間・受験  
申込の受付期間  
6月16日(月)～7月18日  
(金)  
※土・日曜日を除きます。  
※試験案内の配布場所、申込  
方法などの詳しいことにつ  
いては、(社)熊本県社会福祉  
協議会にお問い合わせしてく  
ださい。  
▼お問い合わせ先  
(社)熊本県社会福祉協議会  
☎096・3222・8077

## 3 お礼

### ふるさと甲佐応援寄附金

「ふるさと甲佐応援寄附金」  
にご協力いただき、誠にあり  
がとうございました。

町では、心温まるご好意を  
町の振興のために大切に使用  
させていただきます。引き続き、  
多くの皆様のご理解とご協力  
をお願いします。

▼平成26年度寄附金額合計  
30,000円

(5月15日現在)

▼お申し込み・お問い合わせ先  
町総務課

☎096・234・1140  
(内線224)

✉klg102@town.kosa.lg.jp

environmental preservation

### クリーンセンターへのごみ搬入量 (4月分)

種別	搬入量	前月比較	前年比較
可燃ごみ	206,860	3,720	△13,990
資源ごみ	28,990	2,410	△3,100
粗大ごみ	4,870	△1,270	△640
合計	240,720	4,860	△17,730

※単位：kg

traffic safety

### 交通事故件数

種別	発生件数	前年比較
事故件数	3	(△12)
死者	0	(△1)
傷者	3	(△16)

5月15日現在 (カッコ内は前年比較)

fire prevention

### 出動火災件数

種別	発生件数	前年比較
家屋	0	(0)
原野	0	(0)
その他	0	(△1)
合計件数	0	(△1)

5月15日現在 (カッコ内は前年比較)

**e** 開催

**町ファミリーサポートセンター講習会の開催**

町ファミリーサポートセンターでは、子どもを預けたい人、預かりたい人のための講習会を開催します。

▼講習内容

- ・ファミリーサポートセンターの実際
- ・子どもの心と体
- ・普通救命講習
- ※センターの会員登録をして子どもを預かりたい人は、この講習会の受講が必須となります。すでに受講されている人も参加できます。

▼開催日時

6月20日(金)

午前8時45分～午後4時15分

▼会場

町ファミリーサポートセンター(町中早川児童館内)

▼申込方法

6月18日(水)までに電話でお申し込みください。

▼申込・お問い合わせ先

町ファミリーサポートセンター(町中早川児童館内)

☎096・234・5185  
携帯090・1513・5328

**訪問看護師養成研修(リカレント研修)を開催**

県と九州看護福祉大学では、潜在看護師(一時現役を退いた看護職で、復帰を考えている人)を対象に、医療の動向や訪問看護制度、看護技術を再学習し、訪問看護師の基礎を学ぶ研修会を開催します。職場復帰を希望の場合には、職場選択についても支援します。

▼開催日時

7月8日(火)、9日(水)、11日(金)、12日(土)、14日(月)、15日(火)

▼開催会場

ウイングまつばせ(宇城市)

※14日(月)のみ、ラポート小川(宇城市)

▼お問い合わせ先

九州看護福祉大学  
生涯教育研究センター

☎0968・75・1800

**防火管理資格取得講習会**

上益城消防組合では、消防法施行令に定める甲種防火管理資格取得講習会を次のとおり開催します。

▼講習日時

7月17日(木)・18日(金)  
午前9時

▼講習場所

嘉島町民会館

▼定員

先着70人

▼受講料

4,000円

▼申込受付期間

6月2日(月)～7月11日(金)

▼申込方法

上益城消防本部で受け付けます。受講申込書は、上益城消防署などに用意しています。そのほか、消防本部のホームページからもダウンロードできます。

▼お問い合わせ先

上益城消防組合消防本部  
☎096・282・1963

**r** 募集

**家屋の耐震診断・改修の補助を行います**

近年、地震などで家屋倒壊が多数発生しています。平成12年5月31日以前に建築された建築物は耐震性が劣る危険性があるといわれています。耐震診断を受けて、お住まいの家屋を調べて、耐震改修工事に生かしてみませんか。

▼補助対象建築物  
次のいずれにも該当するも

Event

**宮内梅まつりの開催について(6月7日)**



▶日時 6月7日(土) 梅ちぎり 午前8時・坂本梅林、梅の即日販売 午前10時・宮内集会所 ※雨天の場合は6月8日に延期

▶お問い合わせ先 NPO法人 自然樂舎みやうち(梅まつり実行委員会) [宮内社会教育センター内] ☎096 - 234 - 0762



甲佐町総合型地域スポーツクラブ  
「I・YOU スポーツクラブ」  
6月のアユスポ・カレンダー



優しいコーチと一緒に楽しく練習を頑張っています。

ジュニアバスケット教室

●スポンジテニス&バドミントン

甲佐小学校体育館・毎週月曜日

- 6月2日(月) 午後7時30分
- 6月9日(月) 午後7時30分
- 6月16日(月) 午後7時30分
- 6月23日(月) 午後7時30分
- 6月30日(月) 午後7時30分

●少年柔道

甲佐中学校武道館「甲心館」・毎週月・水・金曜日

- 6月2日(月) 午後7時
- 6月4日(水) 午後7時
- 6月6日(金) 午後7時
- 6月9日(月) 午後7時
- 6月11日(水) 午後7時
- 6月13日(金) 午後7時
- 6月16日(月) 午後7時
- 6月18日(水) 午後7時
- 6月20日(金) 午後7時
- 6月23日(月) 午後7時
- 6月25日(水) 午後7時
- 6月27日(金) 午後7時

●卓球

町生涯学習センター・毎週水・金曜日

- 6月4日(水) 午後7時30分
- 6月6日(金) 午後7時30分
- 6月11日(水) 午後7時30分
- 6月13日(金) 午後7時30分
- 6月18日(水) 午後7時30分
- 6月20日(金) 午後7時30分
- 6月25日(水) 午後7時30分
- 6月27日(金) 午後7時30分

●サッカー教室

緑川グラウンド・木曜日・甲佐小学校グラウンド・土曜日

- 6月5日(木) 午後7時
- 6月7日(土) 午前9時
- 6月12日(木) 午後9時
- 6月14日(土) 午前9時
- 6月19日(木) 午後7時
- 6月21日(土) 午前9時
- 6月26日(木) 午後7時
- 6月28日(土) 午前9時

●バスケットボール教室

甲佐小学校体育館・毎週火曜日

- 6月3日(火) 午後8時
- 6月10日(火) 午後8時
- 6月17日(火) 午後8時
- 6月24日(火) 午後8時

●ジュニアバスケット教室

白旗小学校体育館・火曜日、甲佐小学校体育館・土曜日

- 6月7日(土) 午前9時
- 6月10日(火) 午後7時30分
- 6月17日(火) 午後7時30分
- 6月24日(火) 午後7時30分
- 6月28日(土) 午前9時

■お問い合わせ先

I・YOU(アユ)スポーツクラブ事務局  
(町教育委員会社会教育課内)  
☎096-234-2447(内線325)  
✉klg110@town.kosa.lg.jp

のが対象となります。  
・町内に所在する戸建木造住宅で現に居住しているもの  
・在来軸組構法によって建てられた平屋建て、もしくは2階建てのもの  
・平成12年5月31日以前に建築したもの  
・過去に耐震診断を受けて補助金をもらっていないもの  
※在来軸組構法とは、土台・柱・はりなどの組み合わせで構成された工法で「2×4工法」、「木質系パネル工法」以外の木造住宅です。

▼補助金額  
耐震診断(精密診断)に要する費用の3分の2以内の額で、1戸につき86,000円を限度とします。  
耐震改修工事および工事監理に要する費用の50%(町外業者が施工する場合は40%)以内の額で1戸につき100万円を限度とします。  
▼お問い合わせ先  
町建設課  
☎096-2334-1183  
(内線162)  
✉klg209@town.kosa.lg.jp

▼業務開始時期・実施期間  
6月から10か月  
▼提出書類など  
臨時・非常勤職員用候補登録申請書  
※町建設課にて必要書類を記入の上申し込みください。  
▼お問い合わせ先  
町建設課  
☎096-2334-1183  
(内線162)  
✉klg209@town.kosa.lg.jp

全確保や地域の犯罪防止を図るため、警察から登録した人の携帯電話やパソコンなどに情報メールで配信するものです。  
▼情報提供の例  
・声掛け事案、不審者の出没など、子どもに対する犯罪の前兆と思われる事案情報  
・行方不明、高齢者などの手配、迷い人に関する情報  
・防犯パトロールなどに有益な情報  
・強盗など重要または特殊な犯罪発生に関する情報  
安全・安心のまちづくりのために「ゆっぴー安心メール」に登録をお願いします。  
登録を希望する場合は、携帯電話・パソコンからkl100@ansipolicepref.kumamoto.jpに空メールを送信してください。  
▼お問い合わせ先  
御船地区防犯協会連合会(御船警察署内)  
☎096-282-1110

町生涯学習センター・ギャラリーモール展のお知らせ ~6月~

- 「社団グリーン作品展」写真展示
- ▶期間 6月2日(月)~28日(土)
- ▶主催 甲佐町社団グリーン
- ▶後援 甲佐町文化協会



5月の展示会  
「甲佐小学校生徒作品展」

●お問い合わせ先 町教育委員会社会教育課 ☎096-234-2447 ✉klg110@town.kosa.lg.jp



本町からの招待児童が選手入場でハイタッチ（ロアッソ熊本「甲佐町タウンデー」）

うたごよみ 水無月

〔短歌〕

渡辺幸士選

赤・白・ピンクの庭のつつじの咲きみちて老  
い立つ松の裏裾飾る 上村 かず  
息子との電話で人の名を忘れ横に居る夫応え  
てくるる 赤星 文子  
萌え出でし若葉は霧に包まれてふと口ずさむ  
摩周湖の歌 松本ぬい子  
朝刊の折り込みチラシ見ればまた「買いた  
よ」と誘惑さるる 吉永由紀子  
春めいて新緑見せし山々に黄の花付けて目立  
つ椎の木 上村やす美  
「お早う」も「行ってきます」も「只今」も  
みんな私の独り言です 赤星 延子  
帰り待つ人も無けれど夜のバスの過ぎるに思  
う今日の幸せ 内田のぶ子  
人酔わす「一心行の大桜」幾多の世代見て来  
たことか 緒方 明美  
目白らの啄み残す餌のミカン色褪転び庭春深  
む 内山タミエ  
一面に群がり咲きししゃがの花人影まばらな  
山あいの里 塚本 俊子  
陶器市にあれもこれもと買い過ぎて背に両手  
にと持ち切れずおり 塚原 暁益  
咲き誇る肥後石楠花の花蕊を眩しく見入る友  
と並びて 森田 房恵  
逢う喋る聞く読む書くの億劫となりつつ吾の  
老い進みゆく 渡辺 幸士

〔川柳〕

渡辺幸士選

〔連休〕

連休の陰に働く人もいる 林 雅之  
連休を指折り数え孫を待つ 布田 愛子  
連休は人混み避けて部屋籠り 古閑チヨミ  
連休に娘は外国へ旅立った 清川みどり

〔惜しい〕

沈むには惜しい夕日と居る私 伊豆野ヤエ  
ああ惜しい一字違いで外れ籤 松本ぬい子  
惜しまれて黄砂で霞む阿蘇五岳 早 彦喜  
戦争の記憶がめしを残さない 渡辺 幸士

〔肥後狂句〕

北川直美選

雨も好き 傘が取り持つ夫婦です みどり  
雨も好き 緑の木々の美しさ 千恵  
雨も好き 相合傘のむしゃん良エ 梅香  
雨も好き 孫の服でも作ろうか 光  
雨も好き 降らんと困る時の有る 靖枝  
雨も好き のどかな田植思い出し 公美  
雨も好き 今日はずつくり骨休め 陽子  
雨も好き 花粉が飛ばず散歩する 愛子  
雨も好き 貴方が呉れた傘の有る レイコ  
雨も好き ちよつと甘えてみる離れ 直美

お問い合わせ先 町教育委員会公民館事務局  
096・234・2447（内線321）

# ひとの動き (敬称略)

4月11日(金)～5月10日(土)

## birth お誕生おめでとう

住所	氏名	性別	保護者
芝原	木村まさめ	女	彰博
白旗	山下煉二	男	祐二
横田	山部賢侑	男	紀美代

## marriage ご結婚おめでとう

	住所	氏名
〔夫妻〕	仁田子	大村 勇介
	熊本市	児玉麻里子

## condolence お悔やみ申し上げます

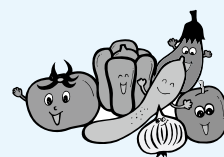
住所	氏名	年齢	世帯主
下横田	寺本トシエ	91	トシエ
船津	仲原 克巳	55	寿子
岩下	稲葉 敏子	98	哲也
白旗	山下 幸男	89	幸一郎
東寒野	森松 安弘	84	マツノ
下横田	佐藤キクエ	95	政徳
船津	日隈 雄一	69	タカ子
小鹿	渡邊スエ子	90	詳二
豊内	遠山サダメ	87	中佐代子
岩下	渡邊 清一	79	清一
上早川	原田 裕昭	63	久美枝
津志田	澤田 信恵	81	美勝

## data 甲佐町の人口・世帯数

項目	数	増減
男	5,352	0
女	5,981	△17
計	11,333	△17
世帯数	4,278	0

平成26年4月30日現在

# こうさの野菜で作ってみよう!



レシピ提供：料理研究家 沼田峰子さん（北原区）

## 新玉ネギの酢漬け

### 3分間でわかる?

玉ネギには硫化アリルという成分が含まれ、動脈硬化の原因となる血栓をこきよくする作用があります。そのため、高血圧、糖尿病、脳血栓、脳こうそくなどの予防に大変良いものです。

新玉ネギは、表面がツヤツヤしておっしいしたものを選びます。あまり日持ちがよくないため、冷蔵庫での保存がよいでしょう。



### 材 料

新玉ネギ ……………大きめ3個  
 ◎酢 ……………150cc  
 ◎砂糖 ……………60g  
 塩 ……………小さじ1  
 赤唐辛子 ……………1本

### 作り方

- ①玉ネギはよく洗い、輪切り・くし型・粗みじん切りなど、好みの形に切りそろえましょう。
- ☆玉ネギはよく冷やしておく、切るときに涙や目の痛みが軽減されます。
- ②鍋に◎を入れ、砂糖が溶けるまで火にかけます。
- ③②の砂糖が溶けたらすぐ火を止め、塩を加えて溶かします。
- ④最後に種をとった唐辛子を入れて空き瓶などに移し入れ、そのまま冷めるまで待ちます。
- ⑤④の汁が冷えたら①の玉ネギを漬け込みます。しっかり蓋をして、冷蔵庫で保存します。

※調理した翌日から食べられます。そのままなら、ラッキョウのようですし、キュウリやゆで卵と合わせてマヨネーズであれば、とてもおしゃれなサラダになります。ほかにも、いろいろアレンジできますよ。

季節は初夏を迎え、気温も上がり半袖の人が多くなってきました。これから本格的な暑さが待ち受けますが、そんなときに涼しさを目、耳、舌で感じるこゝろができる「やな場」が今年も6月1日に開店します。

水の流れの先に、竹で編んだ簀(す)を敷いてそこに落ちてくるアユをとる梁(やな)漁が楽しめる「やな場」は1633年に、肥後藩主の細川忠利侯の命により、水田の水調節の場として造られました。その後、代々の藩主がとれたてのアユを楽しみに訪れる場所となり、有名になったそうです。

今年も、かやぶき屋根のあずま屋でアユ料理が提供されます。中でも私の一番の楽しみは、新鮮な歯応えがたまらない「アユのお刺身」です。皆さんも「やな場」で涼しさを体全体で感じてみてください。

(み)

編集後記

## 毎日の料理に手軽で簡単に 生かせる米粉で食卓を楽しく

「米粉には食材としての目新しさと豊富な活用方法があつて、料理をするの新しい発見ばかり」と語るのは、県認定「くまもと米粉インストラクター」の森田光樹子さん。同インストラクターは、県

が取り組む食料自給率の向上、米粉の消費拡大などの一環として、「くまもとの米粉」の使い方の普及やPR活動に従事。森田さんは、米粉パン・スイーツをきっかけに「簡単に美味しくできる食材として



森田 光樹子さん  
Morita Mikiko

〔岩下二区〕

もりた みきこ（左から2番目）/ 県認定「くまもと米粉インストラクター」。公民館講座受講生の皆さんと、米粉を生かした料理を日々研究中。

の可能性」に魅せられて、県の養成講座を受講し認定を受け、公民館講座などで米粉料理のアイデアを披露している。昔ながらの米粉に比べて微細にする新たな技術で生産されるようになった米粉は、ふんわりとしてモチモチとした食感と滑らかな味わいが楽しめることから、ロコモなどで注目されている。「油を吸収する割合が小麦粉に比べても少

ないため、健康にも配慮した食材。ヘルシーな唐揚げやシチューにグラタン、ケーキなど幅広く調理できます」と森田さん。かつ、「粒子が細かく水に溶けやすいため、調理を手早く簡単にでき、手間を省くこともできる優れたもの」と大絶賛。「米粉は、忙しい日常を送る働き盛りの世代の皆さんにこそ、暮らしの質をワンランク上げるために生かしてほしい」と力説。「毎日の食卓に生かせるからこそ、料理が好きな人には特におすすめです」と笑みがこぼれる。旬の素材を生かした簡単レシピは、「本町産ソラマメとスイートコーンのチャウダースープ」（4人分）。①鍋でバターを熱し、玉ねぎ（1/2個）とベーコン（50g）を炒め、②牛乳（750ミリリットル）に米粉（30g）を入れ、ホイップパーで混ぜ、③①に②を入れ混ぜながら温め、④とろみが付いたらソラマメとコーンを入れ、塩で味を整え、好みでパセリを散らすと出来上がり。ぜひ、米粉を生かした地産地消の味わいを食卓にどうぞ。

## 広報 こうさ

2014年（平成26年）6月号  
通巻539号